

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和6年4月26日10時30分
近 畿 地 方 整 備 局
福 井 河 川 国 道 事 務 所
福 井 県 市
福 井 市

九頭竜川水系総合水防演習を開催

福井豪雨から20年 経験と教訓を次世代へ

- 福井豪雨の洪水被害を後世に伝え、水防技術を継承する —
- 地域防災体制を確立し、防災意識の向上と災害に備える —

平成16年7月の福井豪雨の経験と教訓を風化させず、水害から地域住民の安全を確保するため、地域住民及び防災関係機関、自主防災組織等の地域防災体制を強化し、防災技術の向上ならびに防災意識の高揚を図ることを目的に総合水防演習を開催するものです。

九頭竜川では、平成24年(2012年)以来、12年ぶりの開催となります。

【演習の主なポイント】

●平成16年7月の福井豪雨から20年となることから、経験と教訓を風化させないため、各参加機関が各種水防工法や救助・救護訓練を実施する他、過去の豪雨災害の記録や災害応援の記録を展示、地域住民・関係者が水防の意義及び重要性について理解を深めるため、流域住民による避難訓練や住民、企業、学生などによる土のう作り体験等を実施、ドローンやスマートフォンのアプリを活用した被災地調査の実施を予定しています。

【演習の概要】

- 日 時: 令和6年5月25日(土)午前9時00分 ~ 正午まで(予定)
- 場 所: 福井県福井市郡町地先 九頭竜川左岸河川敷(高屋橋上流)
- 内 容: 水防工法実施訓練、避難訓練 等
- 主 催: 国土交通省、福井県、福井市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、永平寺町、池田町、南越前町、越前町、

【取材にあたっての留意事項】

- 別添「取材申込書」参照

<取扱い>

<配布場所>

近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ
福井県政記者クラブ、福井市政記者クラブ

<問合せ先>

近畿地方整備局 河川部

水災害予報センター長 ^{かんむり}冠 ^{まさゆき}雅之

水災害対策専門官 ^{なかじ}中路 ^{たかお}貴夫

TEL 06-6942-1141(代) / TEL 06-6944-8853(直)

近畿地方整備局 福井河川国道事務所

副所長 ^{いとう}伊藤 ^{だいじ}大司

TEL 0776-35-2661(代)

福井県 土木部 砂防防災課

課長補佐 ^{やまむら}山村 ^{しんじ}信二

TEL 0776-21-1111(代) / TEL 0776-20-0493(直)

福井市 危機管理監 危機管理課

副課長 ^{むらなか}村中 ^{しんいち}紳一

TEL 0776-20-5111(代) / TEL 0776-20-5234(直)

1. 演習要領

(1) 演習の目的

平成16年7月の福井豪雨から20年となり、経験と教訓を風化させず、水害から地域住民の安全を確保するため、地域住民・関係者が水防の意義及び重要性について理解を深め、気候変動の影響により頻発・激甚化する自然災害に対し、関係機関が協働して治水対策に取り組む「流域治水」の実効性を高める重要な取り組みの一環として、総合水防演習等の水防訓練により実施関係機関、自主防災組織等の地域防災体制を強化し、地域住民及び防災への的確な情報伝達及び防災意識の高揚、防災技術の向上を図ることを目的とする。

(2) 演習のテーマ

福井豪雨から20年 経験と教訓を次世代へ
— 福井豪雨の洪水被害を後世に伝え、水防技術を継承する —
— 地域防災体制を確立し、防災意識の向上と災害に備える —

(3) 演習の日時及び場所

日 時 令和6年 5月25日 (土) 9:00 ~ 12:00

(展示・体験コーナーは 13:00 まで)

雨天決行

ただし、災害の発生が予想され、または河川敷が使用不能の場合は中止します。
中止の場合は、近畿地方整備局福井河川国道事務所のホームページに演習中止を掲載します。

場 所 福井県福井市郡町地先

九頭竜川左岸河川敷 (河口から16.0km付近 高屋橋上流)

(4) 主 催

令和6年度九頭竜川水系総合水防演習実行委員会

国土交通省、福井県、福井市、大野市、勝山市、鯖江市、

あわら市、越前市、坂井市、永平寺町、池田町、南越前町、越前町

(5) 参加機関

国土交通省近畿地方整備局、北陸地方整備局、福井県、福井市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、永平寺町、池田町、南越前町、越前町、大阪管区气象台、福井地方气象台、陸上自衛隊第14普通科連隊、福井県警察本部、福井警察署、福井県警察本部航空隊、福井県防災航空隊、福井県立病院 (福井県ドクターヘリ)、福井総合病院 (DMAT)、国立大学法人福井大学、独立行政法人国立高等専門学校機構福井工業高等専門学校環境都市工学科、福井工

業大学建築土木工学科、一般社団法人福井県建設業協会、一般社団法人福井県測量設計業協会、一般社団法人リバーテクノ研究会、福井ケーブルテレビ株式会社、日華化学株式会社、セーレン株式会社、北陸電力株式会社福井支店、北陸電力送配電株式会社福井支社、株式会社NTTドコモ北陸支社、西藤島地区自主防災連絡協議会、近畿地方整備局防災エキスパート（順不同）

（６）協 賛

全国水防管理団体連合会

（７）協 力

国土地理院北陸地方測量部、公益財団法人河川財団、公益社団法人日本河川協会、一般財団法人河川情報センター、一般社団法人関西地質調査業協会、自衛隊福井地方協力本部、福井県防災士会、福井県工業技術センター、AI 防災協議会（順不同）

（８）演習実施概要

【開 会 式】

開 会 9 : 0 0 ~
国旗掲揚
挨 拶

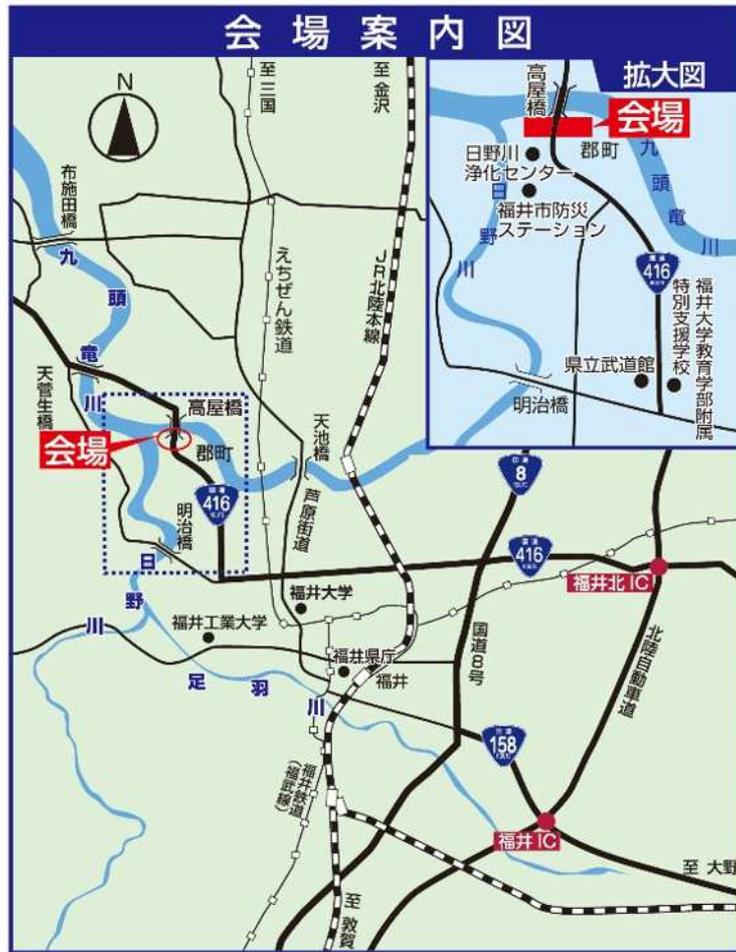
【演 習】

演習開始 9 : 3 5 ~
水防訓練
避難訓練
救出・救護訓練 1 1 : 0 0 ~

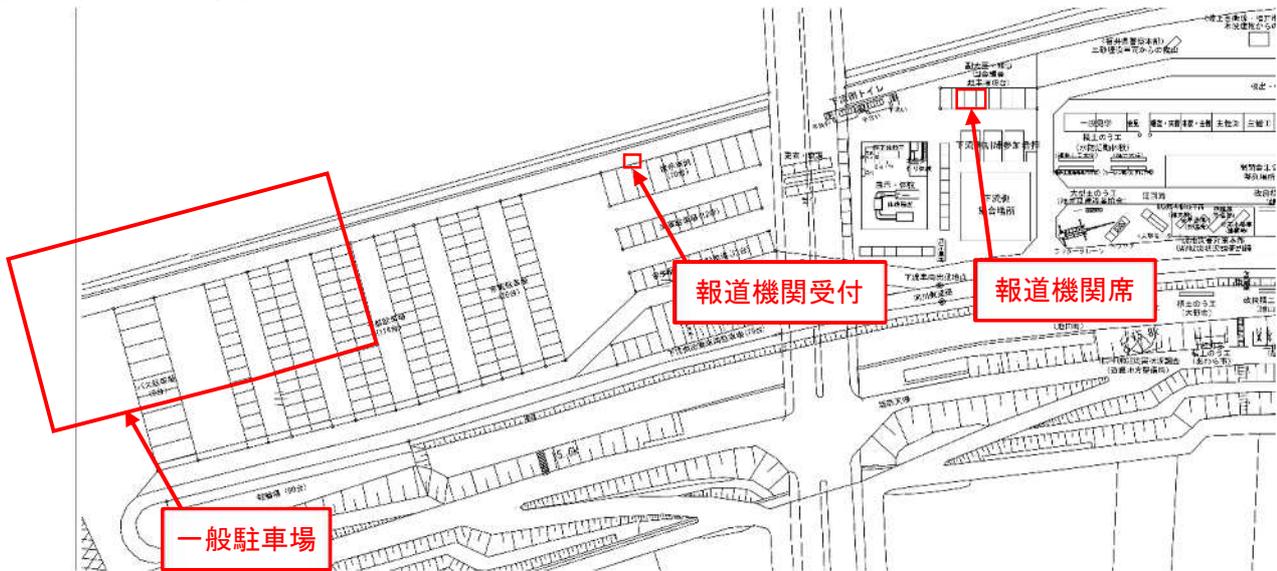
【閉 会 式】

完了報告
講 評
国旗降納
閉 会 1 2 : 0 0 （展示・体験コーナーは、13:00 まで）

令和6年度 九頭竜川水系総合水防演習
(会場位置図)



(会場レイアウト図)



※報道受付で記帳の上、自社の「報道」腕章を着用していただきますよう、ご協力お願いいたします。

【別紙】

報道関係者へのお知らせとお願い

■令和6年度九頭竜川水系総合水防演習

日時：令和6年5月25日（土） 午前9時00分 ～ 12時00分まで
（展示・体験コーナーは13時00分まで）

場所：福井県福井市郡町地先

九頭竜川左岸河川敷（河口から16.0km 付近 高屋橋上流）

タイムスケジュール（予定）

8：00 受付開始

9：00 開会式

主催：令和6年度九頭竜川水系総合水防演習実行委員会

国土交通省、福井県、福井市、大野市、勝山市、鯖江市、

あわら市、越前市、坂井市、永平寺町、池田町、南越前町、越前町

■令和6年度九頭竜川水系総合水防演習に関する取材について

取材にあたられる報道関係者は、以下の事項に十分留意して頂き、演習の円滑な遂行にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

【事前登録】

取材を希望される方は、電子メール（itou-d86en@mlit.go.jp）または FAX にて5月17日（金）12時までにお申し込み下さい。

なお、電子メールによる申し込みの場合は、別紙取材申込書（FAX）と同様の内容を記載下さい。

【留意事項】

- ・当日、記者及びカメラマンの方は、自社の腕章を着用していただきますようお願い致します。
- ・演習進行上の都合により、内容・時間が変更になる可能性がありますので、予めご了承下さい。
- ・写真・VTR撮影は、所定の場所をお願い致します。所定の場所以外での撮影はご遠慮下さい。
※撮影場所については、当日ご案内致します。
- ・演習の進行に支障を及ぼしますので、演習における出席者への直接的な取材はご遠慮下さいませようによろしくお願い致します。

【お問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所
副所長 伊藤 大司

【送付先】

国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所
副所長 伊藤 大司

TEL 0776-35-2661（代表）

取材申込書 (F A X)

福井河川国道事務所

令和6年度九頭竜川水系総合水防演習担当 宛

F A X 番号 : 0 7 7 6 - 3 5 - 7 9 4 6

貴社名	
(ふりがな) ご担当者指名	氏名 所属部署名等
(ふりがな) 同行者氏名	氏名 所属部署名等
ご連絡先	郵便番号 〒 住所: 電話番号: () FAX番号: () E-mail:
駐車券の郵送先 (ご連絡先と同じ場合は 無記入で結構です)	郵便番号 〒 住所: 電話番号: ()
車両ナンバー	(記載例) 福井 300 い 1234

※参加者全員の氏名を記入願います。

※当日までに「駐車証」及び「駐車場案内図」、「取材エリア図」を送付する予定です。

【送付先】

国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所

副所長 伊藤 大司

TEL 0776-35-2661(代表)

※送付状は不要ですので、本紙のみをそのままFAXしてください。【5月17日(金)12時締め切り】



令和6年度

九頭竜川水系総合水防演習

福井豪雨から20年 経験と教訓を次世代へ

― 福井豪雨の洪水被害を後世に伝え、水防技術を継承する ―
― 地域防災体制を確立し、防災意識の向上と災害に備える ―



開催日時
令和6年

5/25(土) 9:00~12:00
(展示・体験コーナーは13:00まで)

開催場所

福井県福井市郡町地先 九頭竜川左岸河川敷
(河口から16.0km付近 高屋橋上流)

雨天決行

ただし、災害が発生しているまたは災害の発生が予測される場合、河川敷が使用できない場合は中止します。中止の場合は、【お問合せ】の福井河川国道事務所HPに掲載します。

主催

令和6年度九頭竜川水系総合水防演習実行委員会
国土交通省、福井県、福井市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、永平寺町、池田町、南越前町、越前町

参加機関

国土交通省近畿地方整備局、北陸地方整備局、福井県、福井市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、永平寺町、池田町、南越前町、越前町、大阪管区気象台、福井地方気象台、陸上自衛隊第14普通科連隊、福井県警察本部、福井警察署、福井県警察本部航空隊、福井県防災航空隊、福井県立病院(福井県ドクターヘリ)、福井総合病院(DMAT)、国立大学法人福井大学、独立行政法人国立高等専門学校機構福井工業高等学校環境都市工学科、福井工業大学建築土木工学科、一般社団法人福井県建設業協会、一般社団法人福井県測量設計業協会、一般社団法人リバーテクノ研究会、福井ケーブルテレビ株式会社、日華化学株式会社、セーレン株式会社、北陸電力株式会社福井支店、北陸電力送配電株式会社福井支社、株式会社N T T ドコモ北陸支社、西藤島地区自主防災連絡協議会、近畿地方整備局防災エキスパート(順不同)

会場案内図



【お問合せ】

国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所
TEL : 0776-35-2661(平日) 0776-35-2662(休日・夜間)
URL : <https://www.kkr.mlit.go.jp/fukui/>



X(旧ツイッター)

https://twitter.com/mlit_fukui

YouTube

<https://www.youtube.com/@user-yy1os1kn4n>



X

YouTube



福井豪雨から20年 経験と教訓を次世代へ

- 福井豪雨の洪水被害を後世に伝え、水防技術を継承する -
- 地域防災体制を確立し、防災意識の向上と災害に備える -

演習プログラム

9:00~ 開会式

9:35~ 水防訓練

●想定される最大規模の洪水による災害の発生を想定し、水防団をはじめとした水防関係の各機関がさまざまな水防工法を駆使し、災害防止に努めた実践的な訓練を行います。

- ・ふくい県域タイムラインWEB会議
- ・水防活動訓練
 - 亀裂対策工：五徳縫い工
繋ぎ縫い工
(堤防に生じた亀裂の拡大を防止する工法)
 - 漏水対策工：月の輪工
釜段工
(堤防から噴き出した水を安全に排水する工法)
 - 法崩れ対策工：杭打ち積土のう工
(崩れた堤防を補強する工法)
 - 越水対策工：積土のう工
改良積土のう工
(堤防から川の水が溢れるのを防ぐ工法)
- ・避難広報訓練
- ・住民による避難訓練



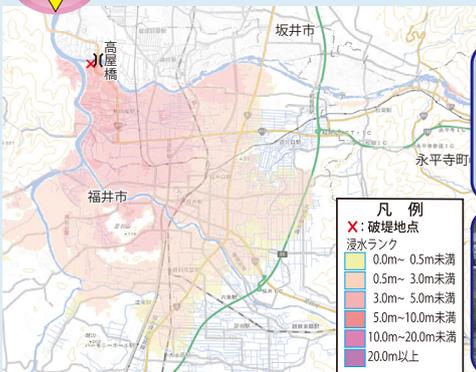
11:00~ 救出・救護訓練

- 消防・警察・自衛隊などの機関が連携し、ヘリコプターや専用機器を駆使し、数々の救出訓練や救急搬送訓練を行います。
- 消防・医療機関により、救出された負傷者のトリアージや応急救護訓練も行います。

- ・水没建物・土砂埋没車両からの救出訓練
- ・負傷者トリアージ (治療の優先度の決定)
- ・応急救護訓練
- ・重傷者救急搬送訓練 (ドクターヘリの出動)



10:30~ はん濫発生 (九頭竜川左岸 福井市郡町付近)



11:50~ 閉会式

12:00~ 演習終了

住民参加による 地域防災力の強化・防災意識の向上

- 九頭竜川による水害を想定し、流域住民の方々による避難訓練を行います。
- 住民、企業、学生などが参加し、水防の基本である土のう作り、積土のう工の製作体験を行います。



9:35
~
13:00

展示・体験コーナー

展示・体験コーナーで、
楽しく体験・学習し、
災害に対する知識を学ぼう!!



水中歩行体験



水没ドア体験



展示車両



テックフォース子供体験



降雨体験



展示コーナー



土のうづくり体験